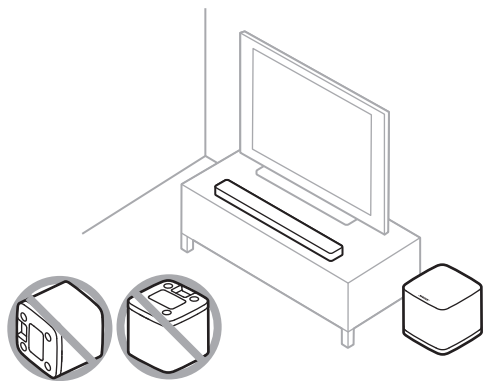


BASS MODULE 500

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

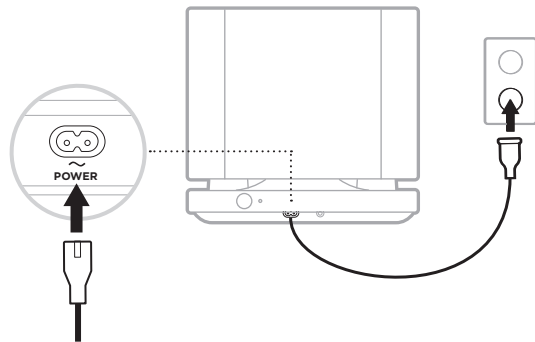
①



ベースモジュールを設置する

他のワイヤレス機器から30～90cmほど離して設置します。

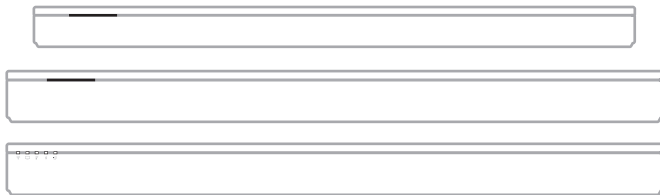
②



ベースモジュールを電源に接続する

接続すると、ベースモジュールの電源がオンになります。

③



セットアップ方法を選択する

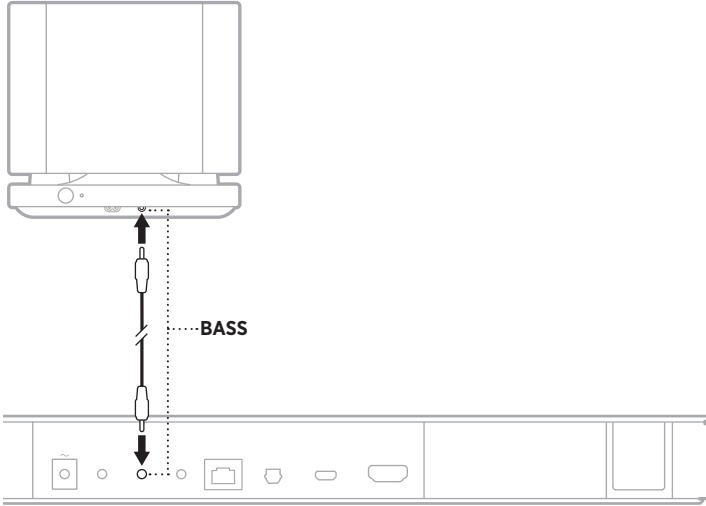
セットアップ方法はサウンドバーによって異なります。

Bose Soundbar 500 または Bose Soundbar 700: 方法1をご覧ください。

SoundTouch 300 soundbar: 方法2をご覧ください。

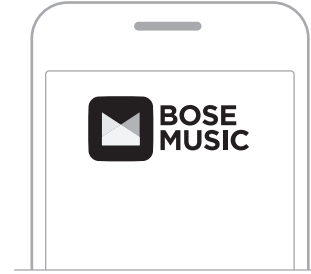
方法1

BOSE SOUNDBAR 500または BOSE SOUNDBAR 700



ベースモジュールとサウンドバーを接続する

ベースモジュールの BASS IN 端子とサウンドバーの BASS 端子を 3.5 mm ステレオ音声ケーブルで接続します。



ADAPTiQ 自動音場補正を実行する

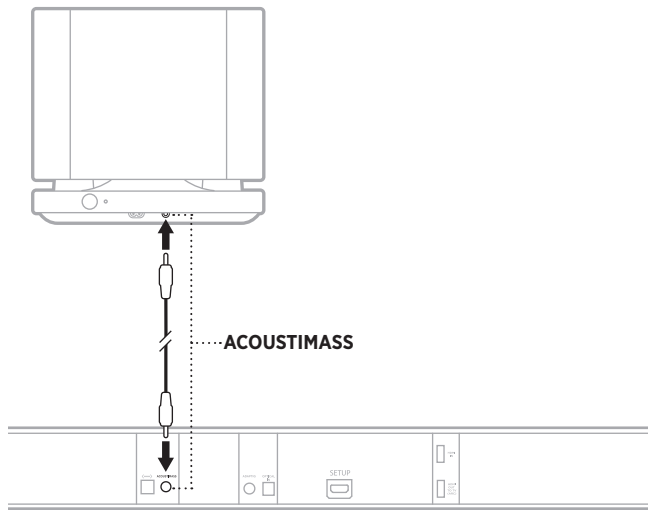
- Bose Musicアプリの[My Bose]画面で、サウンドバーをタップします。
- 画面の右下にあるサウンドバーの画像をタップします。
- [設定] > [ADAPTiQ] > [ADAPTiQの実行]をタップします。

Bose Music アプリを初めて使用する場合

アプリをダウンロードし、アプリの指示に従ってサウンドバーとベースモジュールを設定します。

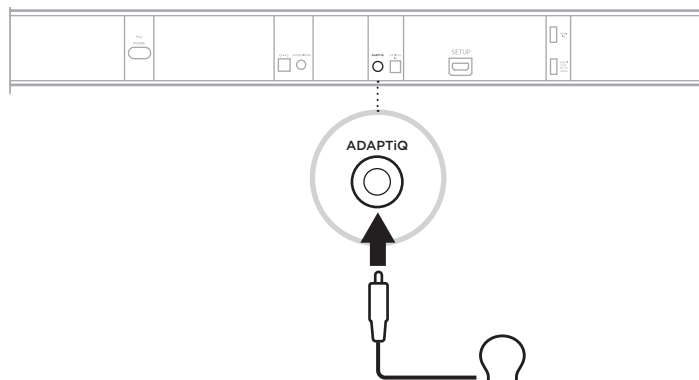
方法2

SOUNDTOUCH 300 SOUNDBAR



ベースモジュールとサウンドバーを接続する

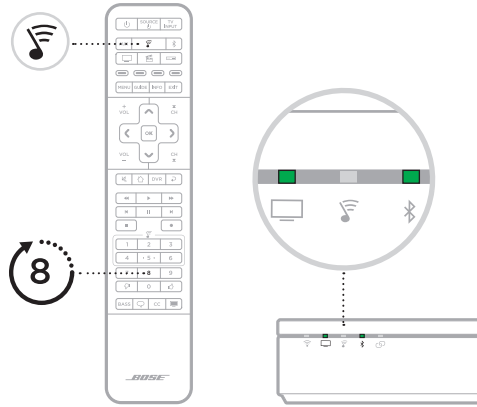
ベースモジュールの BASS IN 端子とサウンドバーの ACOUSTIMASS 端子を 3.5 mm ステレオ音声ケーブルで接続します。






ADAPTiQ 自動音場補正を準備する



- ADAPTiQ 用ヘッドセット (サウンドバーに付属) をサウンドバーの ADAPTiQ 端子に接続します。
- ヘッドセットを頭に装着します。
- ADAPTiQ 自動音場補正を実行します (次のページを参照)。

方法2 (続き)



リモコンを使用してADAPTiQ自動音場補正を実行する

- SoundTouch 300のリモコンの  ボタンを押します。
- サウンドバーの  および  インジケーターが緑に点灯するまで8ボタンを長押しします。

注: 言語を変更するには、ナビゲーションパッドの  ボタンや  ボタンを押します。

日本語

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

安全上の留意項目

Bose Bass Module 500に関する詳細情報や、アクセサリにつきましては、worldwide.Bose.com/Support/BASS500から取扱説明書をご参照ください。取扱説明書の印刷物をご希望の場合は、Bose.comからサービスまでご連絡ください。

1. 本書をよくお読みください。
2. 必要に応じてご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品は乾電池を使用しないでください。
6. お手入れは水の使用を行ってください。
7. 通気孔は塞がらないでください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(A/Cを含む)の近くには設置しないでください。
9. 電源コードが踏まれたり揉まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやケーブル端子、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
10. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
11. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
12. 修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえ電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部へたばり、水漏れなどによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

警告/注意:



この表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



この表示は、この取扱説明書の中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることを注意喚起するものです。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしずきがかかるとする場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上下や近くに置かないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気や、製品の上下や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。

- 車内や船上などで使用しないでください。
- この製品に付属するスピーカーワイヤおよび機器間接続ケーブルは、壁面埋め込み向けではありません。壁面埋め込み配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専任の施工業者にご相談ください。
- 万が一の事故や故障に備えるために、よく見えて手が届く位置にあるコンセントに電源プラグを接続してください。
- 空気の流れが妨げられる恐れがあるため、本製品を壁のくぼみや密閉された家具の中には置かないでください。
- 製品ラベルは本体の底面にあります。

規制に関する情報:

注: 本機は、FCC規則のPart 15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、または放射することがありますが、指定通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件下で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン/オフによりラジオ、テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていることを確認された場合、次のつおある位置につきこの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
 - 本機と受信機の距離を離す。
 - 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
 - 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。
- Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のPart 15およびカナダ産業省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に準拠する必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こさず、(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。本機は、ラジエーターと身体の間を20cm以上離して設置して動作させる必要があります。

5150 ~ 5250MHzを使用するこのデバイスは、同一チャネルの移動体衛星システムへの有害な干渉の恐れを低減するため、屋内専用です。

このデバイスは、FCCおよびカナダ産業省が一般用途向けに定められた電波放射制限に準拠しています。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

レシーバカードリヤ = 2



Bose Corporationは、この製品が2014/53/UEUおよび該当するその他のすべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、www.Bose.com/complianceを参照してください。

ヨーロッパ向け: 運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz;

Bluetooth/Wi-Fi: 最大送信出力 20 dBm EIRP 未満

運用周波数帯: 5150 ~ 5350 MHzおよび5470 ~ 5725 MHz:

• Wi-Fi: 最大送信出力 20 dBm EIRP 未満
このデバイスは5150 ~ 5350 MHzの周波数範囲で運用する場合、表に記載されているすべてのEU加盟国で屋内使用に限定されています。

BE	DE	FI	FR	LV	LU	AT
BG	EE	UK	HR	RO	HU	PL
CZ	IE	EL	IT	SK	MT	SI
DK	PT	ES	CY	LT	NL	SE



この記号は、製品が家庭ごととして廃棄されるのではなく、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正確な通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しないまで直ちに通信を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電圧使用法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正確な通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「8」は2008年または2018年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riving Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No.10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan.
Phone number: +886-2-2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F.

Phone Number: +5255 (5202) 3545

入力定格: 100 ~ 240V ~ 50/60 Hz, 5W

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は、ベースモジュールの底面に記載されています。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをお勧めします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。

セキュリティ情報

この製品は、ボーズから自動セキュリティアップデートを受信することができます。自動セキュリティアップデートを受信するには、**Bose Musicアプリア**製品のセットアップを完了し、製品をインターネットに接続する必要があります。**セットアップを完了しない場合は、ボーズが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**



法的情報:

Android, Google Play、およびGoogle PlayのロゴはGoogle LLCの商標です。

AppleおよびAppleのロゴはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

ADAPTiQ、Bose、Bose Bass Module、Bose Music、Bose Musicのロゴ、Bose Soundbar、SoundTouch、音符と無線電波を組み合わせたデザイン、およびVirtually InvisibleはBose Corporationの商標です。

Wi-FiはWi-Fi Alliance®の登録商標です。
Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2018 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複製、変更、配布、その他の使用は許可されません。

次のリリース開示内容は、Bose Bass Module 500製品のコンポーネントとして含まれるFreeRTOSソフトウェアパッケージに適用されます。

以下に定める条件に従い、本ソフトウェアおよび関連文書のファイル(以下「本ソフトウェア」)の複製を取得するすべての者に対し、本ソフトウェアを無制限に扱うことを無償で許諾します。これには、本ソフトウェアの複製を使用、複製、変更、結合、発行、配布、サブライセンス、および/または販売する権利、および本ソフトウェアを提供するお相手と同じことを許諾する権利も無制限に含まれますが、これらに限定されません。

上記の著作権表示および本許諾表示を、本ソフトウェアのすべての複製または重要な部分に記載するものとします。

本ソフトウェアは明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性および非侵害性の保証などいかなる種類の保証もなく、「現状および提供される」状態で提供されます。作成者または著作権所有者は、いかなる場合も、契約、不法行為、その他の起因を問わず、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの使用や取引に関連した本開示した請求、損害またはその他の責任を一切負わないものとします。

保証について

製品保証の詳細は、弊社Webサイトをご覧ください。



worldwide.Bose.com/Support/BASS500



global.Bose.com/warranty



810667-0030